

届書コード	処理区分	届書
2 0 1	※	

常務理事	事務長	課長	係

健康保険 被保険者資格喪失届

①事業所整理記号	健康保険被保険者証の記号
※	
※	

◎記入の方法は裏面に書いてありますのでよくお読みください。
 ※印欄は記入しないでください。

② 被保険者 整理番号	① 被保険者の氏名	③ 生年月日	④ 種別 (性別)	⑤ 年金手帳の基礎年金番号	⑥ 資格喪失年月日	⑦ 資格喪失原因	⑧ 標準報酬 月 額	⑨ 被保険者証 (被保険者用) 回収区分	⑩ 被扶養者の有 無	⑪※ 被扶養者番号 ⑫※被保険者証 (被扶養者用)回収区分	⑬※ 作成原因	⑭ 備 考	
	(氏) (名)	昭.5 年 月 日 平.7	1 2 3		平成 年 月 日	その他 4 死 亡 5 75歳到達 7 障害認定 9	健 千円 添 付 1 返 不 能 2 減 失 3	無 有 (人)	添 付 1 返 不 能 2 減 失 3	添 付 1 返 不 能 2 減 失 3	添 付 1 返 不 能 2 減 失 3	添 付 1 返 不 能 2 減 失 3	平成 年 月 日 退職
	(氏) (名)	昭.5 年 月 日 平.7	1 2 3		平成 年 月 日	その他 4 死 亡 5 75歳到達 7 障害認定 9	健 千円 添 付 1 返 不 能 2 減 失 3	無 有 (人)	添 付 1 返 不 能 2 減 失 3	添 付 1 返 不 能 2 減 失 3	添 付 1 返 不 能 2 減 失 3	添 付 1 返 不 能 2 減 失 3	平成 年 月 日 退職
	(氏) (名)	昭.5 年 月 日 平.7	1 2 3		平成 年 月 日	その他 4 死 亡 5 75歳到達 7 障害認定 9	健 千円 添 付 1 返 不 能 2 減 失 3	無 有 (人)	添 付 1 返 不 能 2 減 失 3	添 付 1 返 不 能 2 減 失 3	添 付 1 返 不 能 2 減 失 3	添 付 1 返 不 能 2 減 失 3	平成 年 月 日 退職
	(氏) (名)	昭.5 年 月 日 平.7	1 2 3		平成 年 月 日	その他 4 死 亡 5 75歳到達 7 障害認定 9	健 千円 添 付 1 返 不 能 2 減 失 3	無 有 (人)	添 付 1 返 不 能 2 減 失 3	添 付 1 返 不 能 2 減 失 3	添 付 1 返 不 能 2 減 失 3	添 付 1 返 不 能 2 減 失 3	平成 年 月 日 退職
	(氏) (名)	昭.5 年 月 日 平.7	1 2 3		平成 年 月 日	その他 4 死 亡 5 75歳到達 7 障害認定 9	健 千円 添 付 1 返 不 能 2 減 失 3	無 有 (人)	添 付 1 返 不 能 2 減 失 3	添 付 1 返 不 能 2 減 失 3	添 付 1 返 不 能 2 減 失 3	添 付 1 返 不 能 2 減 失 3	平成 年 月 日 退職

事業所所在地 〒 ー

事業所名称

事業主氏名 ⑮

電 話 () 局 番

平成 年 月 日 提出

受付日付印

社会保険労務士の提出代行者印

⑯

【記入の方法】

- 1 ③の年号は、該当する文字を○印で囲むこと。生年月日は、たとえば、昭和32年2月7日生まれの場合は、

「

	年	月	日
昭 5	3	2	0 2 0 7
平 7			

」のように記入すること。

- 2 ④は、被保険者が坑内員以外の男子であるときは「1」を、女子であるときは「2」を、坑内員であるときは「3」を○印で囲むこと。

- 3 ④は、健康保険法第36条の規定による資格喪失の年月日（たとえば、退職又は死亡により資格を喪失したときは、退職又は死亡した日の翌日。75歳到達により後期高齢者医療の被保険者の資格を取得したことに伴い健康保険の被保険者の資格を喪失したときは、誕生日の当日。）を記入すること。資格喪失の年月日は、たとえば、平成28年9月1日の場合は、

「

平成	年	月	日
2	8	0 9	0 1

」のように記入すること。

- 4 ⑤は、該当する文字を○印で囲むこと。

- 5 ⑥は、健康保険の標準報酬月額を記入すること。

- 6 ⑥は、被保険者用の被保険者証をこの届書に添付する場合は「添付1」を、回収不能の場合は「返不能2」を、滅失した場合は「滅失3」を○印で囲むこと。

- 7 ⑦は、該当する文字を○印で囲むこと。なお、「有」の場合は、（ ）内に被扶養者の人数を記入すること。

- 8 ⑦は、退職により資格を喪失したときは、退職した年月日を記入すること。

- 9 事業主の押印については、署名（自筆）の場合は要しないものであること。